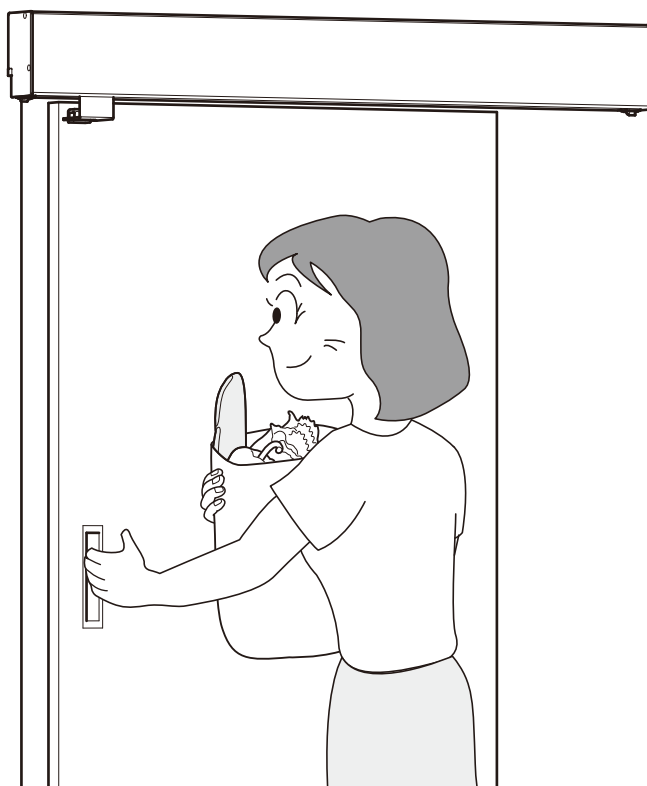


室内引戸用 自動開閉機 電動アシスト装置

取扱い説明書



ご使用にあたって

- この取扱い説明書を読んで理解するまでは、「室内引戸用 電動アシスト装置」の操作及びお手入れはしないでください。
- この取扱い説明書は、ご使用中に不明な点やお手入れの方法などをいつでも調べられるよう大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ	1
■警告用語の種類と意味	2
■各部の名称と機能	2
■特に注意していただきたいこと	3~4
■電動アシスト装置の使いかた	5~6
■日常のお手入れについて	7
■こんな時には	7
■取付けられた方（業者さまなど）へのお願い	8
■商品保証について	9
■仕様	10


重要なお知らせ

ご使用の前に

「室内引戸用 電動アシスト装置(以下 本機と称す)」のご使用及びお手入れの際は、必ず取扱い説明書にしたがってください。



もし、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によるケガ及び損害が発生した場合は、当社及びその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、本機の操作及びお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3商品のお問合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

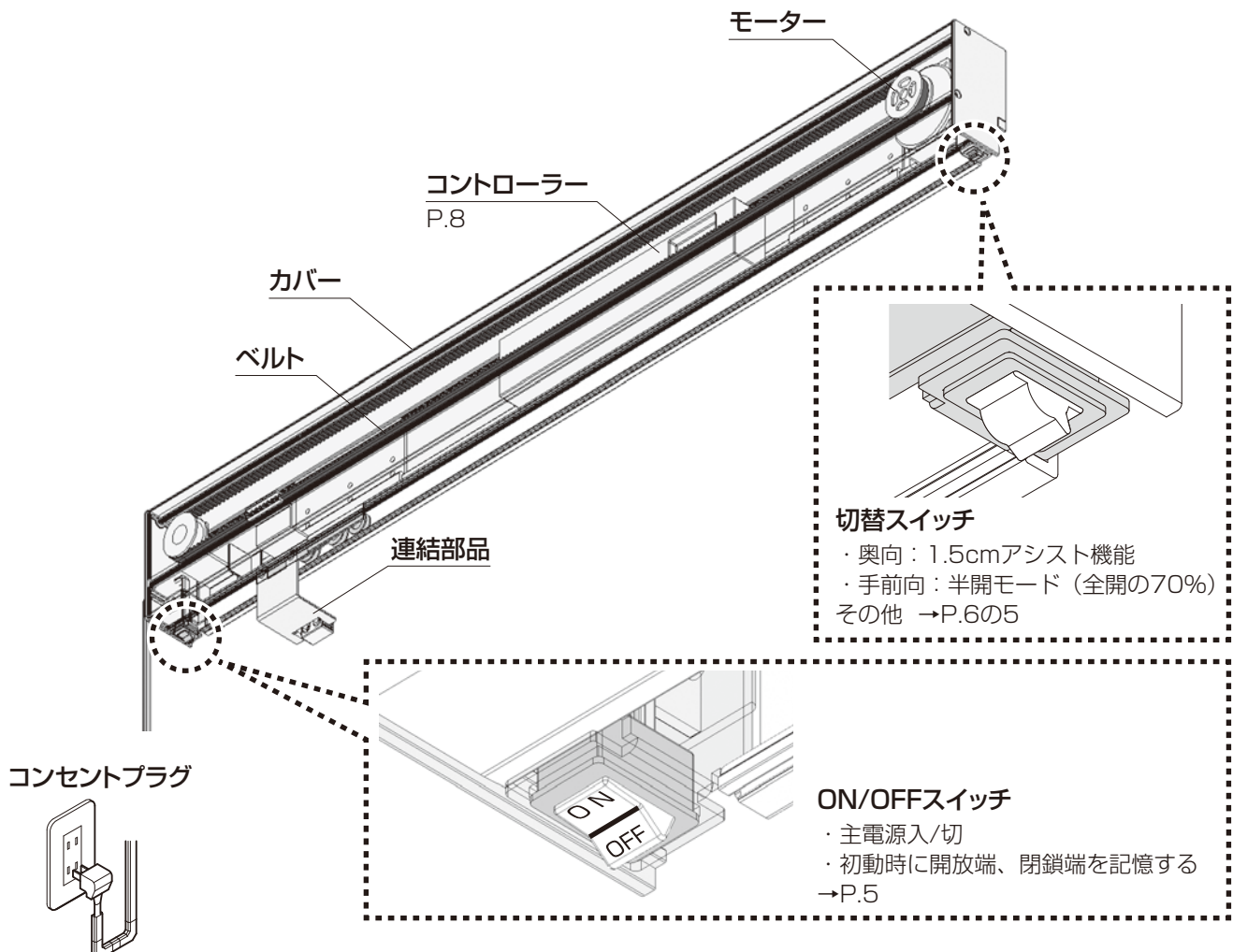
問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	 0120-126-001

警告用語の種類と意味

●この「取扱い説明書」では、危険度(又は事故の大きさ)によって、次の3段階に分類しています。以下の用語が持つ意味を理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

警告用語	意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の障害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷故障等につながる場合があります。

各部の名称と機能

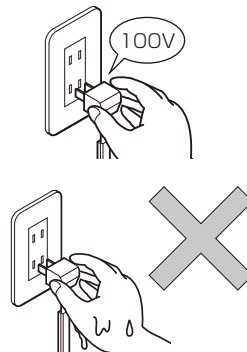


特に注意していただきたいこと

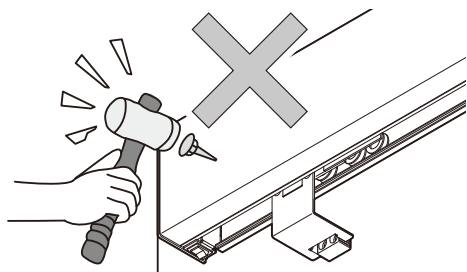
※安全のため、必ずお守りください。

警告

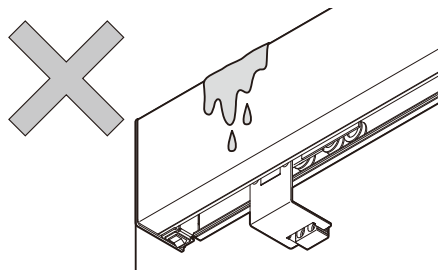
- 感電・漏電・火災発生の原因となりますので、下記事項を必ずお守りください。
- ・本機に付属されているコンセントプラグは一般家庭用100Vコンセント以外には差し込まないでください。
- ・電源コードを抜くときは、電源プラグ本体を持っておこなってください。
- ・電源コードをぬれた手で抜き差ししないでください。
- ・長期間ご使用にならない場合は、必ずコンセントからプラグをはずしてください。



- ・本機への釘打ちや、穴開けなどは絶対に行わないでください。



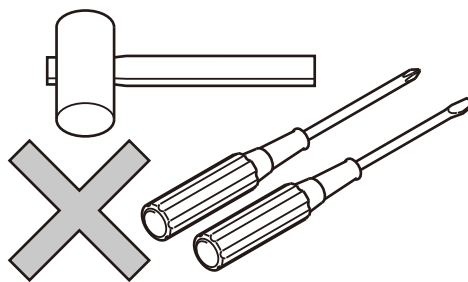
- ・本機に水などの液体をかけないでください。水などの液体がかかったときは速やかに拭き取ってください。



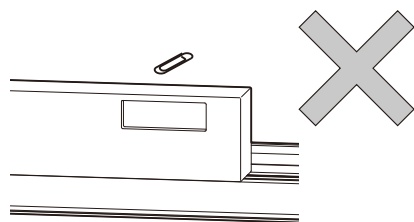
- ・本機やコンセントに水がかかった場合は、すぐにブレーカーを切って取付け工事店や電気工事店までご相談ください。



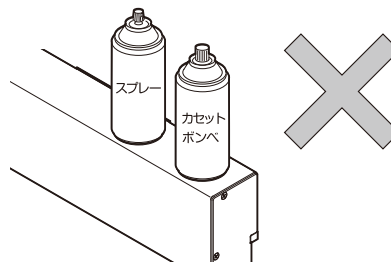
- ・本機はどんな場合でも絶対に分解したり、加工、修理、改造をしないでください。



- ・カバーをあけた際に、コントローラーの上下・左右部のすきまに金属などを差し込まないでください。

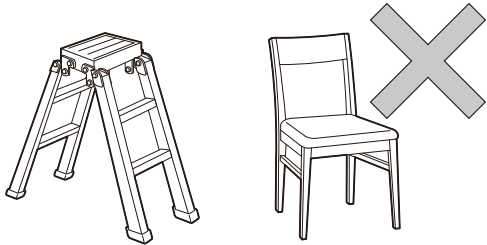


- ・スプレー缶やカセットボンベなどを本機の上に置かないでください。

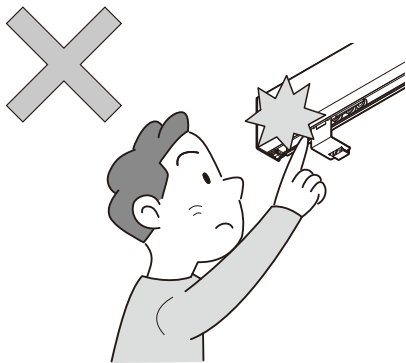


⚠ 注意

- お手入れの際は、脚立などを利用し安全な状態で行ってください。転倒してケガをするおそれがあります。

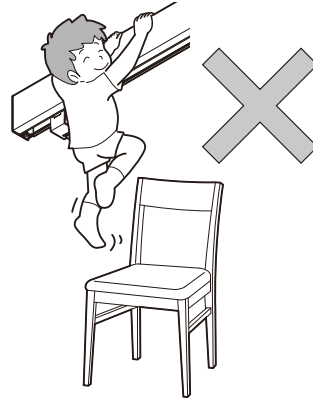


- 本機カバーの隙間に手指を入れないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。



- 落下の原因となりますので、下記事項を必ずお守りください。

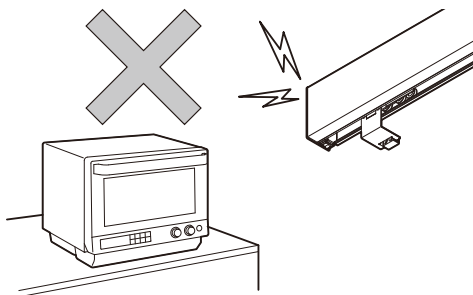
- ・本機の上に物を置かないでください。
- ・ぶら下がったりしないでください。
- ・犬や猫などの小動物が乗らないようにしてください。
- ・物をぶつけるなどの強い力や衝撃を与えないでください。



- (停電時や主電源がOFFの状態は特に)急速な開け閉めをしないでください。ブレーキなどの部品を取り外しているため、指が挟まれるなどで大きなケガにつながるおそれがあります。

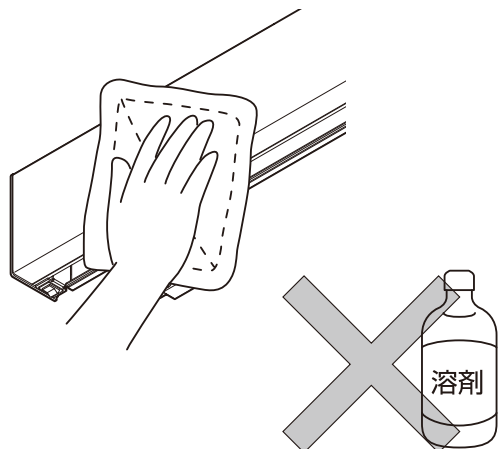
お願い

- 本機に空調機などの冷気が直接当たらないようにしてください。結露などで故障の原因となります。
- 本機の近くで電子レンジなどの電子器具を使用しないでください。誤作動を起こすおそれがあります。



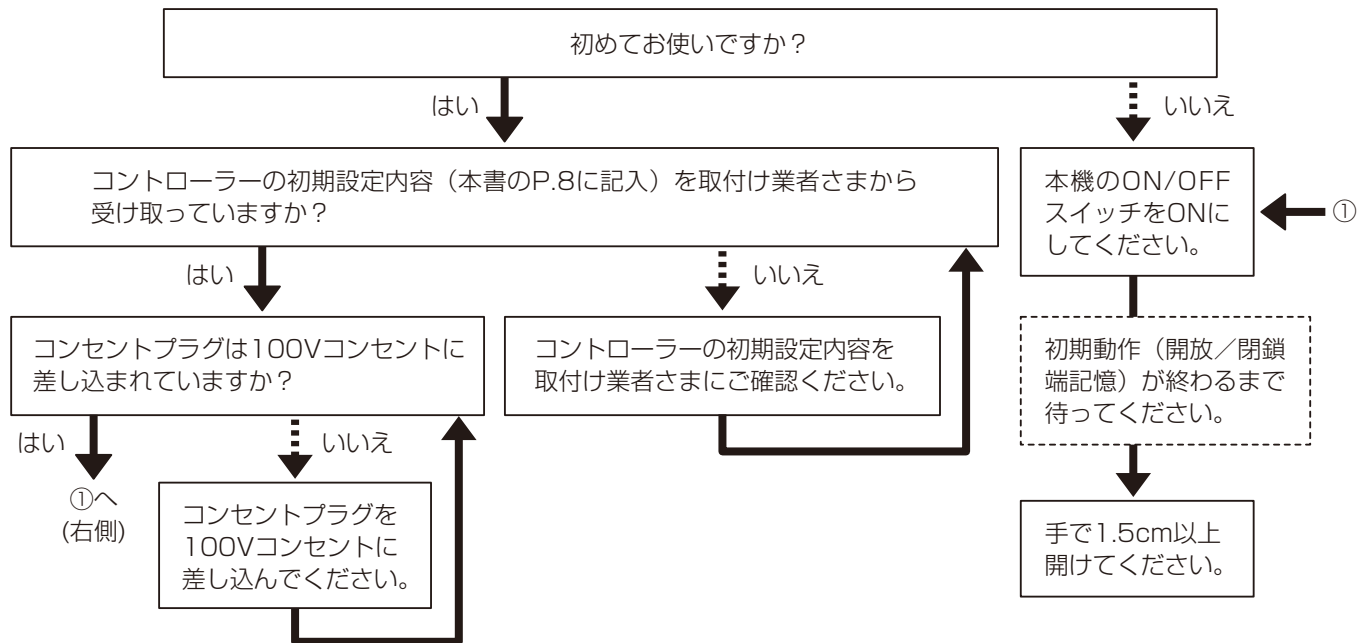
- 本機内に向けて潤滑剤の塗布・散布をしないでください。開閉がスムーズでない、異音がするなどお気づきの点がございましたら、P.7の「こんな時には」をご覧ください。

- お手入れの際は必ずからぶきで行い、ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。変色、変質の原因になります。



電動アシスト装置の使いかた

初めてご使用される方への操作手順です。詳細については「標準的な使いかた」、「補助機能について」をお読みください。

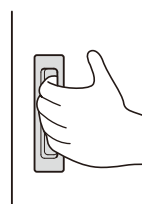


■標準的な使いかた

(「ON/OFFスイッチ」をON側に押します)

1 アシスト操作で開ける

- 引手に手を掛け1.5cm以上開く方向に動かすと、自動で開きます。全開したあと、一定時間後に自動で閉まります。
- ※「切替スイッチ」を手前向にすると全開ではなく、70%開く「半開モード」に変わります。
- ※オプションで人感センサーを付けた場合は、手をかざすだけで体温の検出によりスイッチに触れることなく高速で開けることができます。→P.6



■補助機能について

1 手動で開け閉め

- 電源がONの状態でも引手に手を掛け素早く開けることも閉めることもできます。速い速度で開放し、高速のまま開放停止位置10cm以内に入ると強制減速して停止し、開放保持時間の待機後に自動で閉まります。
- また、速い速度で閉鎖し、高速のまま閉鎖端から10cm以内に入ると強制減速して自動で閉まります。
- ※上記範囲以内に入るときに0.4m/秒以上の過大な速度の場合は止まりきれず衝突します。
- 停電時や主電源がOFFの状態でも手動で開け閉めすることができます。

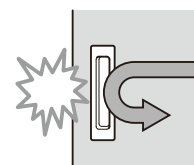
▲ 注意

- (停電時や主電源がOFFの状態は特に)急速な開け閉めをしないでください。ブレーキなどの部品を取り外しているため、指が挟まれるなどで大きなケガにつながるおそれがあります。

2 衝突反転機能

- 引戸が自動で閉まる際に、障害物や人体にぶつかると挟圧を検知し、開く方向に反転します。
- 同じ場所で2回ぶつかるとその位置を記憶し、3回目は記憶した位置付近で一旦停止して異常がなければ閉まりますが、障害物が留まっている場合は挟圧を検知した位置で停止後、自動で5cmだけ開いて止まります。
- 挟圧を検知しない状態となり、記憶した位置より2cm以上閉鎖側へ手動で通過させれば解除し戻ります。

【閉まる際の衝突反転】

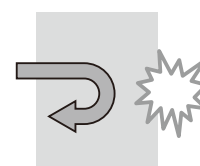


3

開放狭圧検知機能

引戸が自動で開く際に、障害物へ衝突、挟み込み、あるいは強制的に引戸を止めた場合、5秒経過後、閉鎖動作を開始します。同じ位置で10回連続して開放狭圧を検知した場合はその位置を記憶します。記憶した暫定開放端は開放動作で障害物に当ることなく本来の開放端に到達できれば解除されます。

【開く際の衝突反転】

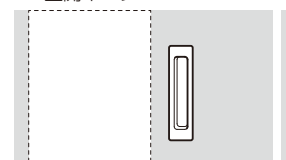


4

開放状態を維持させる

開放動作後、停止中の引戸を開放端側に手で少し(1.5cm以上)押込むと開放状態を維持します。閉鎖側に引くと解除できます。

全開キープ



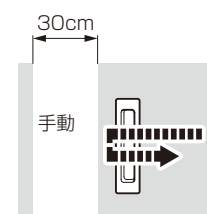
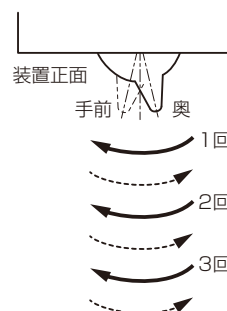
5

半開閉鎖機能 (見守り用途など)

右図のように切替スイッチを3回連続で操作し、最後に奥側にすることで閉鎖端を30cm開いた位置にすることができます。

元に戻す場合は、ON/OFFスイッチを一旦OFFにして再びONにしてください。初期動作が終わると元に戻ります。

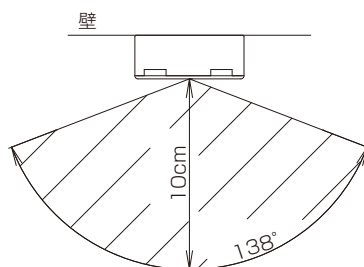
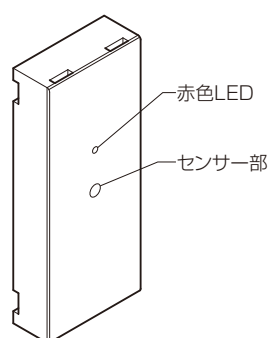
※「半開閉鎖機能」と「半開モード(70%)」の併用はできません。誤って操作した場合は、上記と同様 ON/OFFスイッチでの初期動作の完了を待ってください。



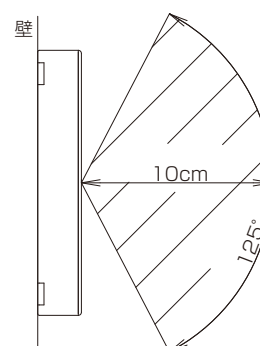
6

(オプション) 人感センサー 感知範囲

- センサーの近くに手を近づけると体温を検出して高速で開けることができます。
 - 引戸の戸先が閉鎖端から2cm以内にある時に赤色LEDが点灯し、センサー感知の待機状態となります。
 - センサーの検出範囲は、左右方向138°、上下方向125°で、距離10cm以内が目安となります。
- ※周囲の温度等の環境により変化する場合があります。



【上面視】



【側面視】

日常のお手入れについて

- 本機は乾いた布でからぶきしてください。
ベンジン、アルコールなどの溶剤は絶対に使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、かたく絞ったぬれぞうきんで拭き取ってください。

こんな時には

- こまったなと思った時に読んでください。現象別に分けて説明しています。

現象	考えられる原因	対処方法		
自動で開閉しない	手動では開閉する	停電している	停電の復帰後に操作してください	
		コンセントが抜けている	コンセントプラグを100Vコンセントに差し込んでください	
		ON/OFFスイッチがOFFになっている	ON/OFFスイッチをONにしてください	
		電源ケーブルが断線している	取付けた方(業者など)、または当社お客さま相談センターまでご連絡ください	
		ON/OFFスイッチの抜け・異常		
		配線・コントローラーの異常		
		走行抵抗切替が適正でない		
		ベルトの切れ・はずれ		
	手動で開閉するが重い	レールまたは戸車・吊車に異物が噛んでいる	異物を取り除いてください	
		扉または枠・躯体の異常	建具をお取扱いの工務店へご連絡ください	
		戸車・吊車の調整不良		
	手動でも開閉しない	戸車・吊車の消耗・破損・変形	建具をお取扱いの工務店へご連絡ください	
		レールまたは戸車・吊車に異物が噛んでいる		異物を取り除いてください
		扉のロックがかかっている		ロック部品は取り外すかまたはロック解除してください
		モーター・コントローラーの異常		取付けた方(業者など)、または当社お客さま相談センターまでご連絡ください
ベルトのからまり		建具をお取扱いの工務店へご連絡ください		
扉または枠・躯体の変形				
勝手に開閉する	レールまたは戸車・吊車に異物が噛んでいる	異物を取り除いてください		
	扉または枠・躯体の異常	建具をお取扱いの工務店へご連絡ください		
	戸車・吊車の調整不良			
	配線・コントローラーの異常	取付けた方(業者など)、または当社お客さま相談センターまでご連絡ください		
	(オプション)人感センサーをお使いの場合	センサーが感知している	センサー感知物を取り除いてください	
		センサーの異常	取付けた方(業者など)、または当社お客さま相談センターまでご連絡ください	
開閉がスムーズでない	「半開モード」になっている	切替スイッチを奥側に向けてください		
	レールまたは戸車・吊車に異物が噛んでいる	異物を取り除いてください		
	ブレーキ・ソフトクローズ受け部品が取り外されていない	取付けた方(業者など)へご連絡ください		
	引戸に対して装置が平行に取り付いていない			
	走行抵抗切替が適正でない			
	勝手切替が逆になっている	取付けた方(業者など)、または当社お客さま相談センターまでご連絡ください		
	ベルトの異常			
	モーターの異常			
	開閉動作中に異音がする	戸車・吊車の破損・変形	建具をお取扱いの工務店へご連絡ください	
扉または枠・躯体の異常				
レールまたは戸車・吊車に異物が噛んでいる		異物を取り除いてください		
開閉動作中に異音がする	上枠・幕板と連結金具の擦れ	取付けた方(業者など)、または当社お客さま相談センターまでご連絡ください		
	ベルトのたるみ・ずれ			
	戸車・吊車の破損・変形	建具をお取扱いの工務店へご連絡ください		

取付けられた方(業者さまなど)へのお願い

本機取付け完了後、コントローラーの正面窓から各設定を行い、その設定値を下表に記録した上で取扱説明書をお施主さまにお渡しください。メンテナンス時に必要な情報となります。

初期設定値

RSW1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
SW1-1	ON						OFF		
SW1-2	ON						OFF		
SW1-3	ON						OFF		

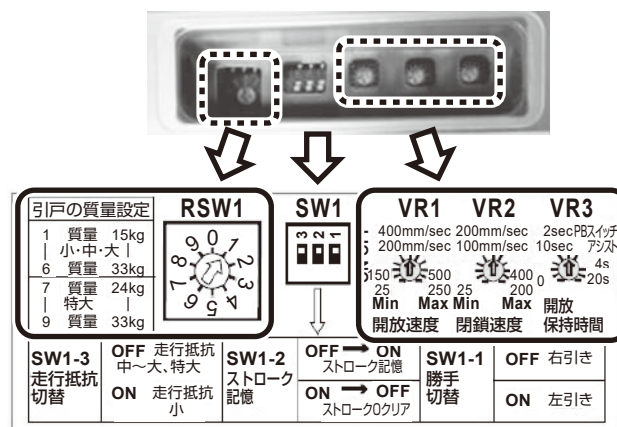
V	R	1	25	250	V	R	2	25	200	V	R	3	25	20s
		開放速度					閉鎖速度					開放保持時間		

←設定値に○

←設定側にそれぞれ○

←設定値にそれぞれ矢印で記入

■コントローラー



※左の矢印の向き、切替位置は出荷時の初期状態となります。

※上側がOFF、下側がON

●各設定の目安を下に記載しております。

※赤字：アシスト操作調整範囲 青字：(オプション)人感センサー調整範囲

※本機のカバーは左右下部の金具と嵌合しています。

※柄が樹脂製の2.3mm幅マイナス精密ドライバー(同梱)などで調整を行ってください。

【引戸の扉重量設定について】

15～33kgの場合⇒RSW1を1～6の間で回して調整してください。

【勝手切替について】

L仕様(右引き用)の場合⇒SW1-1がOFF

R仕様(左引き用)の場合⇒SW1-1がON

既設引戸の勝手に合うよう必要に応じて切替えてください。

【ストローク記憶について】

戸先、戸尻の位置を記憶させておきたい場合はSW1-2をOFFからONに切り替えてください。

頻繁に主電源(ON/OFFスイッチ)をご使用する場合にお奨めします。

ただし、再度初期設定をしたい場合はSW1-2をONからOFFに切り替える必要があります。

【走行抵抗切替について】

上吊式で金属ベアリング仕様など走行が軽い場合はSW1-3をONにしてください。

上記に該当しない場合はSW1-3をOFFにしてください。

【開放速度設定について】

アシスト機能の場合

25～250mm/秒の範囲で好みに合わせてVR1を回して調整してください。

【閉鎖速度設定について】

アシスト機能の場合

25～200mm/秒の範囲で好みに合わせてVR2を回して調整してください。

【開放保持時間設定について】

アシスト機能の場合

0～20秒の範囲で好みに合わせてVR3を回して調整してください。

※開閉距離が短いと設定速度に到達せず減速する場合があります。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

- 対象商品…………… デバイス商品(インテリア建材商品向け)
- 保証期間…………… 施工者よりの引渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)
注1)改修工事の場合、改修部分の工事完了の日とします。
注2)分譲住宅(建売住宅)の場合、建築主さまへの引渡し日とします。
- 保証内容…………… 取扱い説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。
- 免責事項…………… 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(例えば、工事中の養生不良による変色や腐食など)
 - ②表示された商品の性能をこえた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
 - ③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
 - ④商品又は部品の経年変化(使用に伴なう消耗、摩耗など。木製品のソリ、干割れ、変色など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴なうサビ、カビなどその他類似の不具合
 - ⑤自然現象や住環境に起因する結露などの不具合
 - ⑥環境が特に悪い地域又は場所での腐食および不具合(例えば、海岸地帯での塩害による腐食、浴室内などの湿潤な部位、部分的、又は全面的に野外に晒された場所。部屋内外の温度差が極端に違う部位に取付けられたもの、極端に乾湿を繰り返す部位に取付けられたもの。異常な高温・低温・多湿による不具合)
 - ⑦天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により、商品の性能をこえる事態が発生した場合の不具合
 - ⑧施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
 - ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害による不具合やキクイムシなどによる虫害
 - ⑩引き渡し後の使用上の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
 - ⑪お客さま自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
 - ⑫本来の使用(一般住宅同等の環境下で使用される建築物)の目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
 - ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

※本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問合わせください。

株式会社 LIXIL

※商品のお問い合わせ・ご相談時のため、メモしておくとう便利です。

■販売店名

TEL ()

■工務店名

TEL ()

2017年12月

仕様

【仕様一覧表】

形名	1000タイプ	1100タイプ
適用扉重量	10～20kg(上吊式は～30kg)	10～20kg(上吊式は～30kg)
最大開閉距離	820mm	920mm
製品寸法	D70×H1117×W1047mm(連結部品除く)	D70×H1117×W1147mm(連結部品除く)
重量	3.8kg	4.0kg
駆動装置	ブラシレスDCモーターによるダイレクト駆動(タイミングベルト)	
電源	AC100V(50/60Hz共用)	
消費電力	連続使用時：※0.065Wh/回、待機時：4.4W ※扉重量16kg、開放10秒、開閉距離770mm時	
開き速度	低速：25～250mm/秒(初期設定 200mm/秒) 高速：150～500mm/秒(初期設定 400mm/秒)	
閉じ速度	低速：25～200mm/秒(初期設定 100mm/秒) 高速：25～400mm/秒(初期設定 200mm/秒)	
開放時間調整	低速：0～20秒(初期設定 10秒) 高速：0～4秒(初期設定 2秒)	
走行抵抗切替機能	OFF：抵抗中～特大、ON：抵抗小	
使用環境	屋内専用 温度0～40℃ 湿度85%以下	
※人感センサー操作	赤外線センサー(熱エネルギーの変化により発生する電位差利用)視野角度水平138° 垂直125° 100mm以内(付ける位置による)	

※オプション

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001 FAX. 03-3638-8447

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号 MAP-601	事業所コード CM43	2019.12.23発行
--------------	-------------	--------------

